

市町村名		粟国村					
令和4年度沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	1-①	環境美化促進事業			新・沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第4章-3-(10)-ウ	
担当部課名	経済課	事業実施(予定)年度	平成24~令和13年度		沖縄振興基本方針該当箇所	持続可能で質の高い離島観光の振興 Ⅲ-1-(1)	
事業内容	村内を訪れる観光客の満足度の向上に向けて、観光地及び観光地へのアクセス道路などの美化・緑化活動を実施した。						
効果発現年度	<input checked="" type="checkbox"/> 当年度 <input type="checkbox"/> 後年度(年度)						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
		(a) 当初予算額	26,410	26,410	38,220	45,516	45,845
	(b) 予算現額	25,097	23,556	33,329	45,516	38,964	
	(c) 増減額(b-a)	▲1,313	▲2,854	▲4,891	0	▲6,881	
	(d) 繰越額	0	0	0	0	0	
	A. 計(b+d)	25,097	23,556	33,329	45,516	38,964	
	B. 執行済額	18,649	20,342	32,194	37,465	36,983	
	うち交付金充当額	14,918	16,273	25,755	29,971	29,465	
	次年度繰越額	0	0	0	0	0	
	執行率(%) (B/A)	74.3%	86.4%	96.6%	82.3%	94.9%	
予算の状況の説明	予算執行率が94.9%だった要因として、環境美化作業員の1名が病休により長期にわたって欠勤したこと、刈草運搬用車両2台のうち1台が老朽化により廃車に伴い燃料の消費が予定よりも少なくなった。また、草刈り機の更新予定であったが、メーカーの欠品により年度内の納入が間に合わなかったこと等の影響により不用額(1,981千円)が発生した。						
活動目標(指標)及び達成状況	R4活動目標(指標)		達成状況				
			R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	
	美化・緑化活動の実施 観光地:5箇所 アクセス道路:13路線 拝所:約90箇所	目標	観光地:5箇所 (アクセス路線:) 13路線	観光地:5箇所 (アクセス路線:) 13路線	観光地:5箇所 (アクセス路線:) 13路線	観光地:5箇所 (アクセス路線:13路線) 拝所:約90箇所	
		実績	観光地:5箇所 アクセス路線: 13路線	観光地:5箇所 アクセス路線: 13路線	観光地:5箇所 アクセス路線: 13路線	観光地:5箇所 (アクセス路線:13路線) 拝所:約90箇所	
達成状況説明	粟国村へ来島する観光客の満足度向上に向けて、観光地5箇所(大正池、ウーグ、東ヤマトゥガー、ヤヒジャ、洞寺公園)及びアクセス道路13路線、その他村内に点在する拝所において美化・緑化活動を実施し、目標を達成した。						
成果目標(指標)及び進捗状況	R4成果目標(指標)		基準値(年度)	R2年度	R3年度	R4年度	目標値(年度)
			()	(80%以上)	(80%以上)	(80%以上)	()
	魅力的な観光地としての景観形成を図られたか(80%以上)を含め、アンケートにより、本事業の在り方について検証する。		目標	()	(80%以上)	(80%以上)	()
			実績		82%	100%	81%
進捗状況説明	・粟国島の観光に関するアンケート調査の結果、「観光スポットについていかがでしたか」の質問に対し、「良かった」との回答が81%となっており、目標を達成することができた。						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	・悪天候が続くと作業が遅れ、当初計画していた作業日程に遅延が生じた。	・効率的に作業を実施していたために計画的に遂行し、悪天候が続いた時には適宜、計画の見直しを行っていく等、適正な作業調整が必要である。

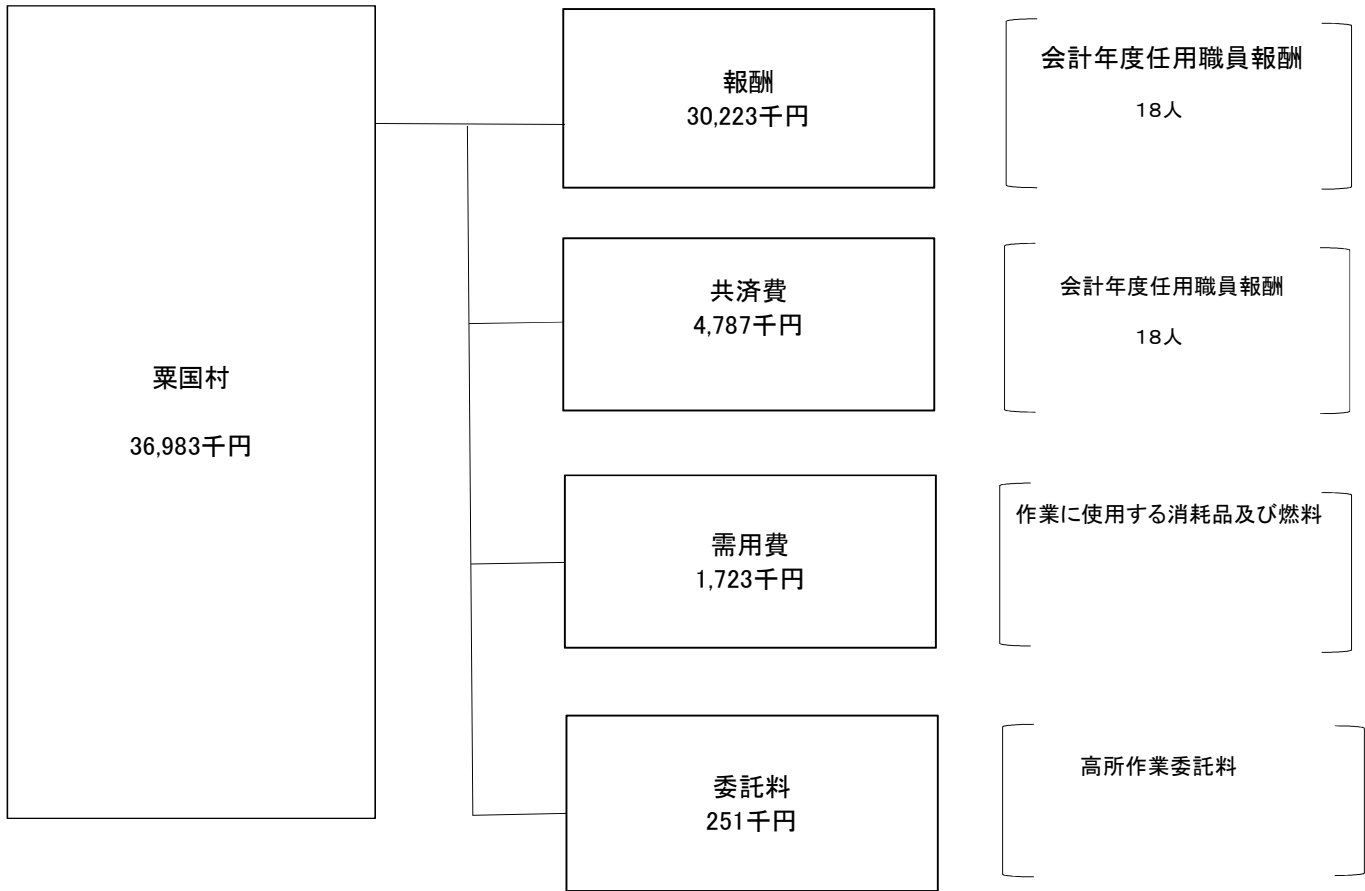
今後の取り組み方針

・美化作業の現場が増加していることや悪天候への対応に向けて必要な作業員を確保していくとともに、作業員兼行政事務職員等を配置し効率的に作業を行える環境の調整を検討し、効率的な観光地等の景観維持を図り観光客の誘客に向けて取り組んでいく。

資金の流れ

(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額		交付対象外経費
		市町村負担金		
36,983	36,832	29,465	7,367	151



資金の 用途の 流れ、 点検 評価 費目・	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○会計年度任用職員は公募により採用し、適正に支出されていることから妥当だと判断した。 ○業務は計画的に概ね執行していたので、予算規模は適正だったと考えている。 ○成果目標は未達であったが、費目・使途は事業目的に即して経費を支出していた。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名		粟国村					
令和4年度沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	1-②	粟国村「ア」のくにづくり推進事業			新・沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第4章-3-(10)-ウ	
担当部課名	経済課	事業実施 (予定)年度	平成26~令和13年度		沖縄振興基本方針 該当箇所	持続可能で質の高い 離島観光の振興	
事業内容	地域の伝統芸能の保存継承、観光誘客のため、粟国村「ア」の国まつりの開催及び広報周知活動を実施する。						
効果発現年度	<input checked="" type="checkbox"/> 当年度 <input type="checkbox"/> 後年度(年度)						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+ 「市町村負担」 ベース)	予算の状況	H28年度	H30年度	R1年度	R2年度	R4年度	
		(a) 当初予算額	24,707	19,128	19,128	33,505	37,836
	(b) 予算現額	24,700	19,128	22,015	24,838	31,471	
	(c) 増減額(b-a)	▲7	0	2,887	▲8,667	▲6,365	
	(d) 繰越額	0	0	0		0	
	A. 計(b+d)	24,700	19,128	22,015	24,838	31,471	
	B. 執行済額	24,700	18,885	22,015	24,838	31,471	
	うち交付金充当額	19,760	15,108	17,611	19,870	25,176	
	次年度繰越額	0	0	0	0	0	
	執行率(%) (B/A)	100.0%	98.7%	100.0%	100.0%	100.0%	
予算の状況の説明	当初計画どおり執行を進めたところ、当初予算と予算現額で入札残により不用(6,365千円)が生じたが、交付変更により減額対応し、執行率は100%であった。						
活動目標 (指標) 及び達成状況	R4活動目標(指標)		達成状況				
			H30年度	R1年度	R2年度	R4年度	
	イベント開催:1回(2日間)	目標	(イベント開催 1回)	(イベント開催 1回)	()	(イベント開催 1回)	
		実績	イベント開催 1回	イベント開催 1回		イベント開催 1回	
	フェア出展:1回(3日間)	目標	()	()	(フェア出展 期間:6日)	(フェア出展 期間:3日)	
		実績			フェア出展 期間:9日	フェア出展 期間:0日	
	インターネットを活用した動画配信	目標	()	()	(作成動画 1本)	()	
実績				作成動画 1本			
達成状況説明	地域の伝統芸能の保存継承と観光誘客を図るイベントとして、粟国島「ア」の国まつり(村内団体による芸能、ゲストライブ、カラオケ大会、打上花火等)を1回・2日間開催(10月16・17日)した。ブース設置については、当初離島フェアを想定していたが、新型コロナの影響で規模縮小となり行政ブースは出展することができなくなったため、実績はなし。						
R4成果目標(指標)		基準値 (年度)	R1年度	R2年度	R4年度	目標値 (年度)	
	粟国島芸能:演舞者35人 (むんじゅる節、むんじゅる太鼓、 マースヤー、エイサー)	目標	()	(30人)	()	(35人)	()
		実績		37人		47人	
	イベント来場観光客数:94人(2日間)	目標	()	(126人)	()	(94人)	()
実績			10人		36人		

成果目標 (指標) 及び進捗状況	フェア全体での来場客数(3日間で15万人)の1割である15,000人に観光PR用の配布物を提供する。	目標	()	()	(7,900人)	(15,000人)	()
		実績			4,000人	0人 (未実施)	
	インターネットを活用した動画配信: 動画視聴SNS等へのアクセス数(公開日から3ヶ月間の月平均):705アクセス	目標	()	()	(705アクセス)	()	()
		実績			1,816アクセス		
進捗状況説明	(粟国島芸能演舞者について) 粟国島芸能(むんじゅる節、マースヤー、エイサー)の演舞者は35人目標に対し、47人であり目標を達成した。 (イベント来場観光客数について) イベントに来場した観光客数は94人目標に対し、36人となり目標を達成出来なかった。 (ブース設置について) 新型コロナウイルスの影響により規模縮小となり行政ブース撤去となった為、粟国村は参加不可となり、実績はなし。						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化) (粟国島芸能演舞者について) 新型コロナウイルスの影響により3年ぶりの開催ということもあったが、伝統芸能演舞者が開催を待ち望んでいたことや、村広報誌及び村内放送等で告知を強化したことが目標達成の要因と考えられる。 (イベント来場観光客数について) 目標未達成の理由としては、観光客が新型コロナウイルスの感染を考慮し来島を控えたことが想定される。 (ブース設置について) ブース設置については、当初離島フェアを想定していたが、新型コロナウイルスの影響で規模縮小となり行政ブースは出展することができなくなったため、実績はなしとなった。	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点) (粟国島芸能演舞者について) 演舞者の参加人数について、現状維持または増加するよう工夫する必要がある。 (イベント来場観光客数について) 観光客へのイベント周知について、withコロナ・afterコロナを見据えた周知方法の強化を検討していく必要がある。 (ブース設置について) 離島フェア以外での配布方法について検討する必要がある。
	今後の取り組み方針	
(粟国島芸能演舞者について) 演舞者や観客がよりステージを楽しめるよう、演舞者とライブステージ出演者の共演等を検討する。 (イベント来場観光客数について) 仕様書等を通して委託先との成果目標の情報共有を行い、新型コロナウイルスの状況を注視しイベント来場観光客の増加に向け、本島での大型街頭ビジョン広告等周知の強化を検討していく。 (ブース設置について) 新型コロナウイルスの感染状況を注視しながら、各種フェアの開催状況を確認し、離島フェア以外への参加の検討も行い、本村のPR強化に取り組んでいく。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)														
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>総事業費</th> <th>交付対象事業費</th> <th>交付金充当額</th> <th>市町村負担金</th> <th>交付対象外経費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>31,471</td> <td>31,471</td> <td>25,176</td> <td>6,295</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>			総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費	31,471	31,471	25,176	6,295	0
総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費										
31,471	31,471	25,176	6,295	0										
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: 150px; margin: 0 auto;"> 粟国村 31,471千円 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: 150px; margin: 0 auto;"> 委託料 31,471千円 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: 150px; margin: 0 auto;"> 株式会社 宣伝 31,471千円 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: 200px; margin: 0 auto;"> 粟国村「ア」の国づくり推進事業委託業務 </div>											

資金の用途の点検・評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○受託事業者は公募型プロポーザル方式により、企業組織・実績・知識等を勘案した上で選定しており、妥当であったと考える。 ○予算規模については、3社見積に基づいて適正に積算を行っている。 ○費用・用途について事業目的達成の観点から、必要なものなのか等について額の確定において支出等に関する書類により確認し、適正であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	粟国村
------	-----

令和4年度沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】

事業番号・事業名	1-③	ハブ対策事業	新・沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第4章-3-(2)-ア
担当部署名	民生課	事業実施(予定)年度	令和2年～令和13年度	「新しい生活様式／ニューノーマル」における安全・安心で快適な観光の推進
			沖縄振興基本方針該当箇所	Ⅲ-1-(1)

事業内容 地域住民や観光客の安全確保のため、ハブの捕獲・駆除を行う。

効果発現年度 当年度 後年度(年度)

実施方法 直接実施 委託 補助 負担 その他()

		R2年度	R3年度	R4年度			
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況	(a) 当初予算額	5,659	5,291	5,389		
		(b) 予算現額	3,107	5,291	5,389		
		(c) 増減額(b-a)	▲2,552	0	0		
		(d) 繰越額	0	0	0		
	A. 計(b+d)		3,107	5,291	5,389		
	B. 執行済額		2,743	5,092	5,208		
	うち交付金充当額		2,195	4,073	4,166		
	次年度繰越額		0	0	0		
	執行率(%) (B/A)		88.3%	96.2%	96.6%		
	予算の状況の説明		会計年度職員の欠勤等があったため予算を執行できず不用額(181千円)が発生した。しかし、執行率96.6%となっており、概ね達成した。				

活動目標(指標)及び達成状況	R4活動目標(指標)	達成状況			
		R2年度	R3年度	R4年度	
作業員の配置	目標	()	()	(3人)	
	実績			2人	
捕獲器の設置・見廻り	目標	(130台)	(130台)	(130台)	
	実績	130台	130台	130台	
捕獲器の追加設置	目標	()	()	(5基)	
	実績			0基	
モニタリング調査のための捕獲器設置	目標	()	()	(5基)	
	実績			0基	
ハブが生息しやすい環境整備	目標	()	()	(除草作業)	
	実績			除草作業	
達成状況説明	<ul style="list-style-type: none"> ・当初3名を目標としていたが、計画等の変更により、作業員2名を募集することとなったが、ハブ咬傷被害が出ないよう事業を実施出来た。 ・当初計画どおり130基設置できたことから目標を達成した。また、捕獲器の追加設置、モニタリング調査のための捕獲器設置については、設置済みの捕獲器130基のうちから、捕獲実績がない地点の捕獲器を移動させることで対応した。 ・除草作業を定期的に行い目標を達成した。 				

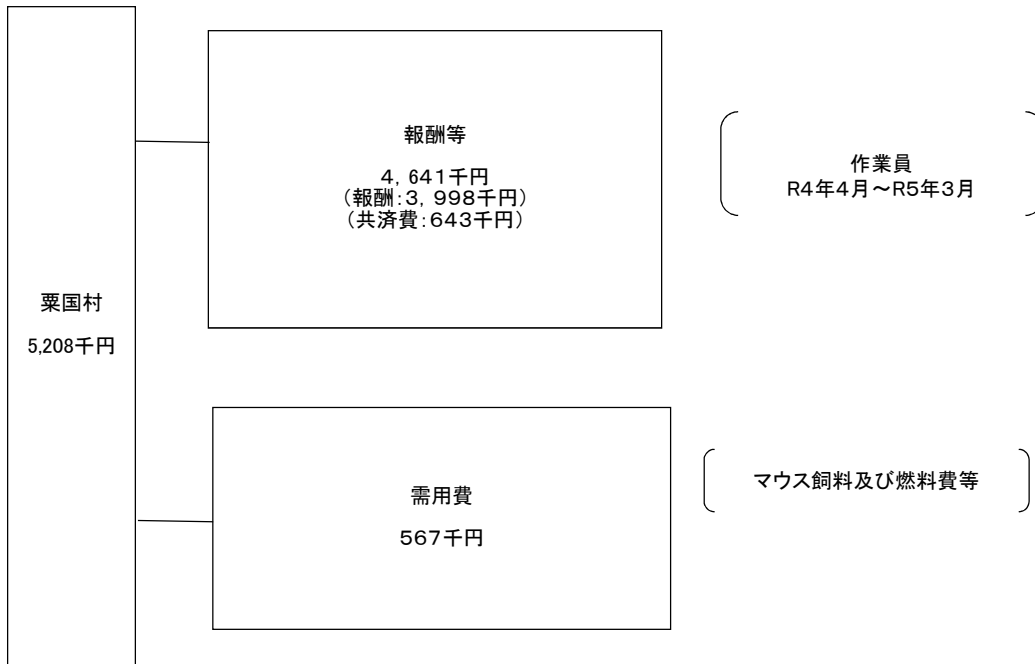
成果目標(指標)及び進捗状況	R4成果目標(指標)	基準値(年度)	R2年度	R3年度	R4年度	目標値(年度)
		ハブ咬傷被害	()	(0件)	(0件)	(0件)
進捗状況説明	年間を通じ捕獲器130台の設置に加え、刺し網の設置、また、ハブが生息しやすい環境整備を行うための除草作業、村内放送や広報誌をととして注意喚起を行ったこともあり、咬傷被害0件を達成することができた。					

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	令和4年度のハブ捕獲数は152匹と前年度の59匹から大幅に増加しており、住宅地や学校周辺など住民の生活圏内での捕獲も増えている事から、生息地域が広がっていると考えられる。	ハブ生息域拡大の防止策については、捕獲数や捕獲場所等の状況から定着していると考えられることから対策が非常に困難であるが、少しでも拡大を防ぐ取り組みを検討する必要がある。

今後の取り組み方針
<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度は令和3年度を上回る数のハブが捕獲され、捕獲場所も広がっている。そこで、令和5年度は令和4年度に多く捕獲された場所、及び住宅地や学校周辺などの生活圏内を中心に30基程度追加設置するとともに、新たに刺し網を設置し、効率的なハブの駆除を行う。 村内放送や広報誌をとおして、引き続き注意喚起、ハブ対策の周知を行う。 ハブ未発見場所について、引き続き捕獲器を設置しモニタリング調査を実施する。 ハブが生息しづらい環境整備を行うための除草作業を引き続き実施し、安全・安心な観光地の形成を図る。 <p>上記以外にも近隣離島の対策状況の確認や有識者からの見解を参考にし、効果的なハブ生息域拡大防止について調査を行い参考とする。</p>

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額		交付対象外経費
		市町村負担金	市町村負担金	
5,208	5,208	4,166	1,042	0



資金の流 れ、費 目・ 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○支出先については、村の規定に基づき会計年度任用職員として採用し、妥当であった。 ○予算規模については事業内容に見合った適正な規模であった。 ○費目、使途については精算段階で検査を実施しており、目的に即し、必要なものであったと判断した。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		

市町村名	粟国村						
令和4年度沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	2-②	学力向上支援事業			新・沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第4章-5-(1)-ウ	
担当部課名	教育委員会	事業実施 (予定)年度	平成27～令和13年度	沖縄振興基本方針 該当箇所		公平な教育機会の確保と 学習環境の充実	
事業内容	島内の児童生徒の学習環境の充実に図り、生徒の学力向上を図るため、村営塾を実施する。						
効果発現年度	<input checked="" type="checkbox"/> 当年度 <input type="checkbox"/> 後年度(年度)						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+ 「市町村負担」 ベース)		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	11,041	11,041	11,259	12,234	10,826
		(b) 予算現額	11,041	10,169	9,533	10,166	8,865
		(c) 増減額(b-a)	0	▲872	▲1,726	▲2,068	▲1,961
		(d) 繰越額	0	0	0	0	0
	A. 計(b+d)		11,041	10,169	9,533	10,166	8,865
	B. 執行済額		7797	8226	8123	7,959	8,459
	うち交付金充当額		6237	6580	6498	6,367	6,767
	次年度繰越額		0	0	0	0	0
	執行率(%) (B/A)		70.6%	80.9%	85.2%	78.3%	95.4%
予算の状況の説明		当初受講予定の対象児童生徒数に対し、新型コロナウイルス感染症等の影響により申込み者受講生が少なかつたため、再度広報誌による募集案内等もおこなったが思うように受講人数が伸びず不用額が発生したが、変更契約を行い対応した。					
活動目標(指標)及び達成状況	R4活動目標(指標)		達成状況				
			R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	
	5月から翌年3月まで月50コマの村営塾の実施		目標 (月平均160コマ)	(月平均80コマ)	(月平均80コマ)	(月平均55コマ)	
			実績 月平均101コマ	月平均70コマ	月平均61コマ	月平均70コマ	
達成状況説明		村営塾を実施することで学校外での学習環境が整い、児童生徒の学びに対する意欲を向上することができた。また、実績としては月平均70コマとなり目標を達成することができた。					
成果目標(指標)及び進捗状況	R4成果目標(指標)		基準値(年度)	R2年度	R3年度	R4年度	目標値(年度)
	沖縄県学力到達度調査での県平均正答率との差		目標 ()	(小:2P以上 中:3P以上)	(小:2P以上 中:3P以上)	(小:2P以上 中:3P以上)	()
	小学校:2ポイント以上 中学校:平均以上		実績	小:+8.86P 中:+1.38P	小:+1.05P 中:+1.1P	小:+0.8P 中:+0.3P	
	進捗状況説明		沖縄県学力到達度調査の正答率について小中学校ともに目標達成までは至らなかったが、県平均を上回ることはできた。 ・小学校平均+0.8ポイント(県との差) (内訳:小5・国語+0.9 小5・算数+2.8 小6・国語-0.1 小6・算数-0.4) ・中学校平均+0.3ポイント(県との差) (内訳:中1・英語-2.0 中1・国語-0.5 中1・数学+0.6 中2・英語+2.9 中2・国語+0.2 中2・数学+0.8)				

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	・新型コロナウイルス感染症の影響もあり、受講者数が思ったより伸びない状況にある。 ・沖縄県学力到達度調査において小中学校ともに県平均を上回ることはできたが、個々の生徒にあった授業ができていないためか、目標達成までは至らなかった。	・新型コロナウイルス感染症については落ち着いてきているので、受講者数の向上を図るため、チラシによる周知等、対策を行う必要がある。 ・児童生徒個々の学力に応じた授業カリキュラムを実施し、基礎学力を定着させる工夫・改善が必要である。

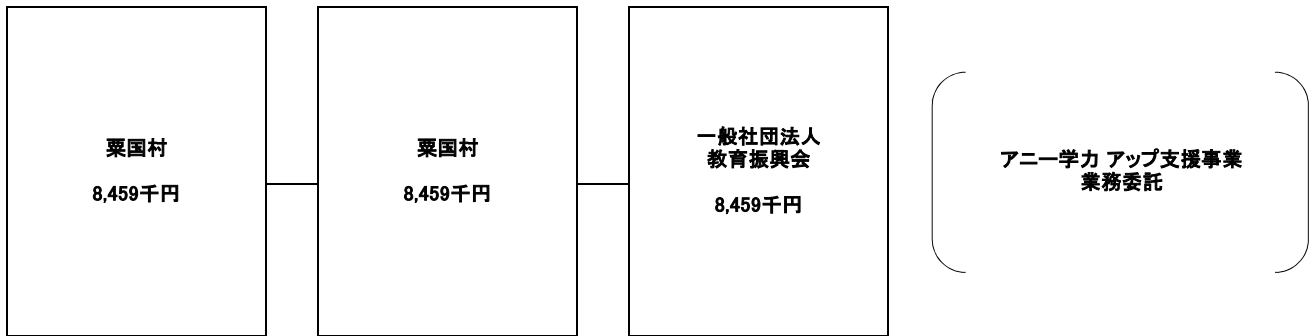
今後の取り組み方針

- ・受講者率や出席率向上を図るため、広報誌等による募集案内の他、チラシ等を作成し学校及び受注者と連携し、受講していない児童生徒の保護者への定期的な案内等を行い、参加を促す。
- ・定期テストの結果を基に苦手な科目や分野等を分析し、苦手科目の授業を増やす等の対策を行い沖縄県学力到達度調査の目標達成を目指す。

資金の流れ

(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額		交付対象外経費
		市町村負担金		
8,459	8,459	6,767	1,692	0



資金の 用途の 流れ、 点検 評価 費目	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託事業者は一般競争入札で選定されており、妥当であった。 ○変更契約により、事業内容にあった規模に修正した。 ○費目・用途については事業目的達成の観点から必要なものなのか等について額の確定時において支出等に関する書類により確認を行い、適正であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名		粟国村					
令和4年度沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	2-③	児童・生徒派遣事業			新・沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第4章-5-(1)-ウ	
担当部課名	教育委員会	事業実施(予定)年度	平成27～令和13年度		沖縄振興基本方針該当箇所	公平な教育機会の確保と学習環境の充実 Ⅲ-3-(1)	
事業内容	児童生徒に広い視野を持たせるため、島外で開催される大会等及びその指導者等に対し、運賃等の補助を行う。						
効果発現年度	<input checked="" type="checkbox"/> 当年度 <input type="checkbox"/> 後年度(年度)						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
予算額・執行額【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)			H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
	予算の状況	(a) 当初予算額	3,626	36,480	5,261	5,225	4,721
		(b) 予算現額	3,626	2,218	544	900	937
		(c) 増減額(b-a)	0	▲34,262	▲4,717	▲4,325	▲3,784
		(d) 繰越額	0	0	0	0	0
		A. 計(b+d)	3,626	2,218	544	900	937
	B. 執行済額		2343	2012	323	449	725
	うち交付金充当額		1874	1609	258	359	580
	次年度繰越額		0	0	0	0	0
	執行率(%) (B/A)		64.6%	90.7%	59.4%	49.9%	77.4%
予算の状況の説明		新型コロナウイルス感染症対策による不参加や天候不良により渡航出来ず棄権した大会等があったため不用額が発生し、執行率は70%となった。					
活動目標(指標)及び達成状況	R4活動目標(指標)		達成状況				
			R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	
	児童生徒の島外の大会及び教育活動への参加の支援		目標 (支援)	(支援)	(支援)	(支援)	
実績		支援実施	支援実施	支援実施	支援実施		
達成状況説明	新型コロナウイルス感染症対策による不参加や天候不良により渡航出来ず棄権した大会等があったため派遣数が激減となったが、沖縄県リコーダーコンテストにおいて金賞を受賞することができ、全日本大会へ出場し銀賞と優秀な成績を収めることができた。 派遣実績 R 1年度・・・156名 R 2年度・・・28名(児童・生徒24・引率4) R 3年度・・・41名(児童・生徒35・引率6)						
成果目標(指標)及び進捗状況	R4成果目標(指標)		基準値(年度)	R2年度	R3年度	R4年度	目標値(年度)
	対象児童生徒保護者に対してアンケートを取り、児童生徒の視野が広がったか(80%以上)を含め、本事業のあり方を検証する。		目標 ()	(80%以上)	(80%以上)	(80%以上)	()
	実績			100%	92%	100%	
進捗状況説明	対象の児童生徒保護者に対し、アンケートを実施したところ『児童生徒の視野が広がったか』の問いに対し、「とても思う」、「どちらかというと思う」、の回答が合わせて100%の回答となり、目標を達成した。						
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)			改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)			
	成果目標は達成したものの、新型コロナウイルス感染症対策による不参加や天候不良により渡航出来ず棄権した大会等があった為、派遣人数の激減が発生した。			新型コロナウイルス感染症の対策については国や県の動向を注視し、参加生徒や担任の感染症対策を万全に行い出来る限り参加できるよう取り組む。 また、悪天候が予想される場合は前倒し出発の検討を強化する等、参加率を高める取り組みについて学校及びPTA等と連携して取り組む。			

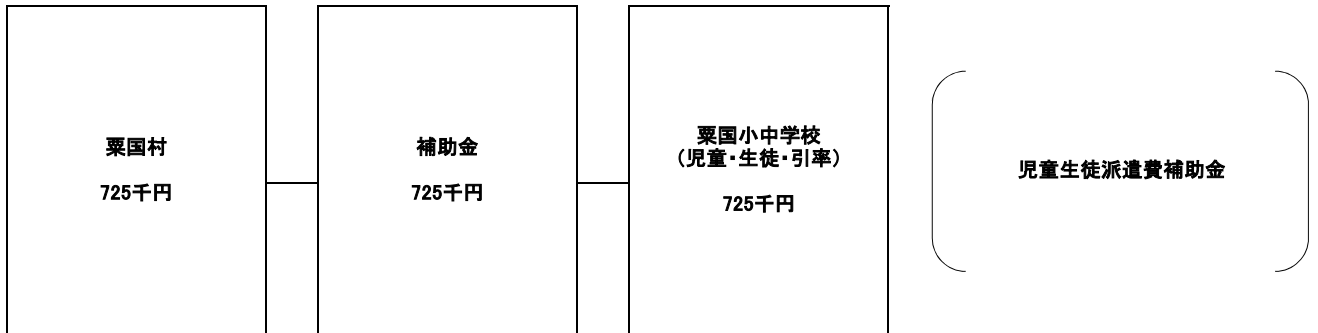
今後の取り組み方針

感染症対策・悪天候が予想される場合の対応をとり、派遣人数の減少をおさえつつ、成果目標を今後も達成していけるよう取り組む。

資金の流れ

(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金		交付対象外経費
		充当額	市町村負担金	
725	725	580	145	0



資金の 使途の 流れ、 点検、 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○支出先について、栗国村児童生徒派遣費補助金要綱に基づき、栗国小中学校を通して児童・生徒に間接的に補助する形態であり妥当である。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○新型コロナウイルス感染症対策による不参加や天候不良により渡航出来ず棄権したことにより、不用額は約30%となった。
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	○受益者との負担関係は栗国村児童生徒派遣費補助金交付要綱に基づき妥当であった。
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○費目、使途については栗国村児童生徒派遣費補助金要綱に基づき、支給していることや派遣費の使途については精算時において支出等に関する書類により確認し、適正であった。

市町村名	粟国村					
令和4年度沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】						
事業番号・事業名	3-①	粟国村交流人口航空運賃コスト負担軽減事業		新・沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第4章-3-(2)-ア	
担当部署名	総務課	事業実施(予定)年度	令和3年～令和13年度	沖縄振興基本方針該当箇所	「新しい生活様式／ニューノーマル」における安全・安心で快適な観光の推進 Ⅲ-9	
事業内容	観光入域者数の増加を図るため、航空事業者が観光客等に対して運賃を割り引いて販売した際の差額分を補助する。					
効果発現年度	<input checked="" type="checkbox"/> 当年度 <input type="checkbox"/> 後年度(年度)					
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()					
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)		R3年度	R4年度			
	予算の状況	(a) 当初予算額	6,710	31,732		
		(b) 予算現額	2,956	3,727		
		(c) 増減額(b-a)	▲ 3,754	▲ 28,005		
		(d) 繰越額	0	0		
		A. 計(b+d)	2,956	3,727		
		B. 執行済額	2,128	3,796		
		うち交付金充当額	1,702	3,037		
		次年度繰越額	0	0		
		執行率(%) (B/A)	72.0%	101.9%		
予算の状況の説明	新型コロナウイルス感染症の影響により利用実績が想定を下回り当初予算と予算現額で不用が生じ、交付変更により減額対応した。最終執行は想定より若干の増があり執行率は101.9%となった。					
活動目標(指標)及び達成状況	R4活動目標(指標)	達成状況				
		R3年度	R4年度			
	交流人口を対象とした航空運賃割引の実施 ※交流人口とは、島民以外の人で粟国村を訪れる人のことをしめし、レジャー目的旅行者の他、ビジネス客等を含む。	目標 (航空運賃の補助)	(航空運賃の補助)			
	実績	航空運賃の補助	航空運賃の補助			
達成状況説明	令和4年4月1日～令和5年3月23日の期間に、合計642人の航空運賃の補助を実施した。					
成果目標(指標)及び進捗状況	R4成果目標(指標)	基準値(年度)	R3年度	R4年度	目標値(年度)	
		目標	()	(2,900人)	(3,300人)	()
	粟国村への観光入域者数	実績		980人	2,077人	
	進捗状況説明	新型コロナウイルス感染症の影響での活動自粛により来島者が減となり、目標を達成することができなかった。				

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	新型コロナウイルスの影響での活動自粛により粟国村への入域者数が減となり、目標を達成することができなかった。	新型コロナウイルスの影響が減少傾向にあり、飛行機利用率が増加傾向にあるが、さらなる増加に向けての取り組みが必要であるとする。

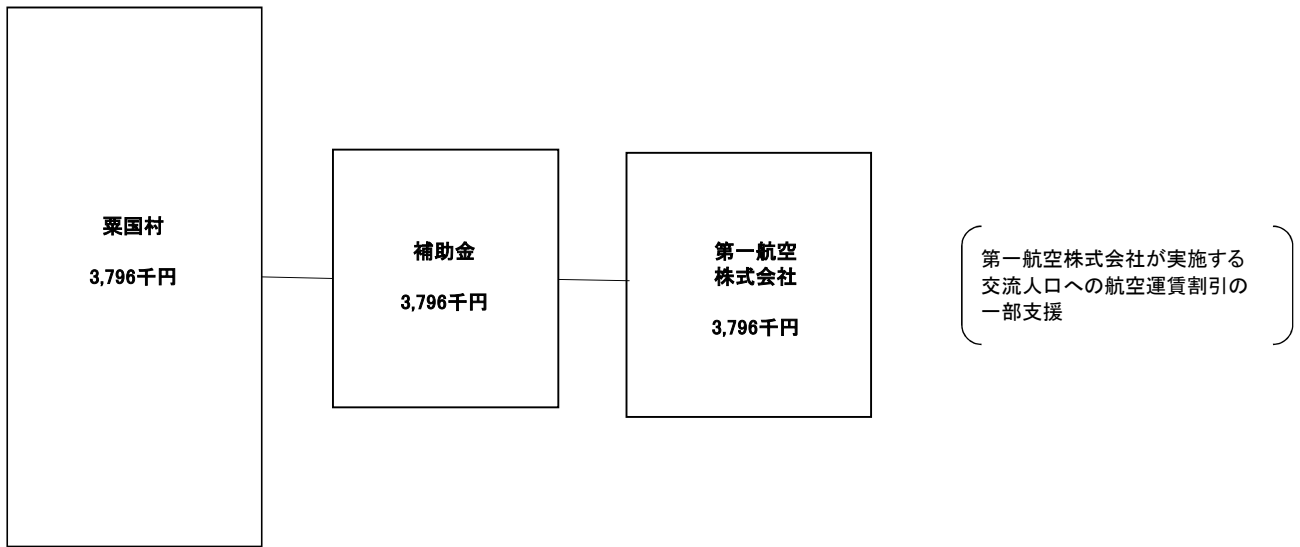
今後の取り組み方針

観光協会やキャンプ場等の観光関連施設などと連携し、粟国村の知名度向上についての観光PR方法を検討していく。
また、旅行会社等とタイアップしパッケージ商品の作成の検討なども行っていく予定である。

資金の流れ

(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額		交付対象外経費
		市町村負担金		
3,796	3,796	3,037	759	0



資金の 用途の 流れ、 点検、 評価 ・ 費目	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○支出先の選定については粟国村と沖縄本島を結ぶ航空会社は1社であり、かつ、費用負担の協定書を締結しており、選定方法は妥当である。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○新型コロナウイルス等の影響により搭乗者数が伸びず不用が生じたが、予算規模については、事業内容に見合った適正な規模であった。
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	○費目、使途については、事業目的の観点から清算時に精査しており、適正であった。
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	粟国村							
令和4年度沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】								
事業番号・事業名	3-②	粟国村自動車航送運賃低減化事業		新・沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第4章-2-(7)-イ			
担当部課名	船舶課	事業実施(予定)年度	令和2年~令和13年度	沖縄振興基本方針該当箇所	快適な生活環境の形成			
事業内容	離島の不利性を解消し定住環境の改善を図るため、粟国・那覇間の自動車航送運賃の一部を補助する。							
効果発現年度	<input checked="" type="checkbox"/> 当年度 <input type="checkbox"/> 後年度(年度)							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()							
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)		R2年度	R3年度	R4年度				
	予算の状況	(a) 当初予算額	35,234	11,391	11,399			
		(b) 予算現額	5,301	9,080	10,288			
		(c) 増減額(b-a)	▲ 29,933	▲ 2,311	▲ 1,111			
		(d) 繰越額	0	0	0			
		A. 計(b+d)	5,301	9,080	10,288			
		B. 執行済額	3,441	9,080	21,036			
		うち交付金充当額	2,752	7,263	8,414			
		次年度繰越額	0	0	0			
		執行率(%) (B/A)	64.9%	100.0%	204.5%			
	予算の状況の説明	当初は過去実績を元に利用台数を設定していたが、新型コロナウイルス感染症対策による渡航自粛等の影響により利用実績が想定を下回り、当初予算と予算現額で不用が生じ減額対応したが、それ以後に想定を上回り最終執行率は102.2%となった。						
活動目標(指標)及び達成状況	R4活動目標(指標)		達成状況					
			R2年度	R3年度	R4年度			
	自動車航送運賃を低減するための支援実施		目標 (負担の軽減)	(負担の軽減)	(負担の軽減)			
		実績	負担の軽減	負担の軽減	負担の軽減			
達成状況説明	沖縄本島との交通手段であるフェリーにおいて、往復車両航送運賃の助成を行ったことで、本島への移動しやすい環境を構築でき定住条件の向上・村民の渡航における負担軽減に寄与できた。							
成果目標(指標)及び進捗状況	R4成果目標(指標)		基準値(年度)	R2年度	R3年度	R4年度	目標値(年度)	
	運賃補助によって沖縄本島へ移動しやすい環境となっているか(80%以上)を含め、利用者へのアンケートにより本事業のあり方を検証する。		目標	()	(80%)	(80%)	(80%)	()
			実績		94%	87%	83%	
進捗状況説明	利用者及び村民を対象にアンケートを実施し、83%が肯定的な意見となっていたため、目標を達成できたと考える。							

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	成果目標は達成したものの、新型コロナの影響により、移動に対し安心とは言えない状況にある。	新型コロナに対する消毒の徹底、マスク着用等を行いつつ、船舶内部にコーティングを行う等、安心して乗船できる船舶を目指す。

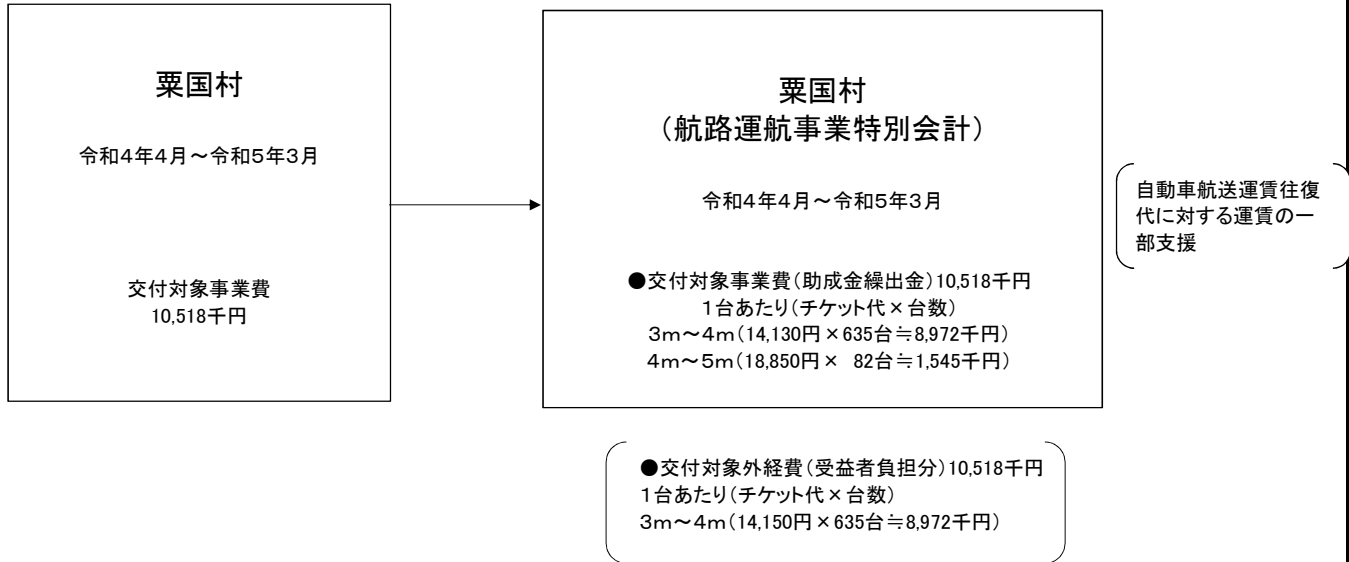
今後の取り組み方針

新型コロナウイルスの影響はこれから少なくなると思われるが、船内清掃の強化徹底や新しい感染症対策用機器の導入を検討するなど、さまざまな感染症に対し安心安全に乗船できる船舶を目指すことで、本島へ移動しやすい環境づくりに取り組む。

資金の流れ

(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額		交付対象外経費
		交付金	市町村負担金	
21,036	10,518	8,414	2,104	10,518



資金の用途の点検・評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○船舶航路事業特別会計において、自動車航送券の発券及び集計をしており、支払先は妥当だと考えられる。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○予算規模については減額補正があったものの妥当と考える
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	○約5割を受益者が負担していることから妥当だと考える。
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○費用・用途について、確定時において支出等に関する書類

市町村名		粟国村				
令和4年度沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】						
事業番号・事業名	3-③	粟国村墓地周辺環境整備事業		新・沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第4章-1-(5)-イ	
担当部課名	民生課	事業実施(予定)年度	令和4年～令和6年度	沖縄振興基本方針該当箇所	沖縄の歴史と景観に配慮した千年悠久のまちづくり Ⅲ-9-(2)	
事業内容	伝統的な墓地を次世代に継承するため、景観形成及び環境保全を目的とした墓地通路及び手すり等の整備を行う。					
効果発現年度	<input type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度(7年度)					
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()					
予算額・執行額【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)			R4年度			
	予算の状況	(a)当初予算額	2,500			
		(b)予算現額	1,980			
		(c)増減額(b-a)	▲520			
		(d)繰越額	0			
		A.計(b+d)	1,980			
	B.執行済額		1,980			
	うち交付金充当額		1,584			
	次年度繰越額		0			
	執行率(%) (B/A)		100.0%			
予算の状況の説明		当初予算と予算現額で入札残により不用額が生じたが、予算減額対応し執行率は100%であった。				
活動目標(指標)及び達成状況	R4活動目標(指標)		達成状況			
			R4年度			
	目標	(基本計画策定)				
粟国村墓地周辺環境整備の基本計画の策定		実績	基本計画策定			
達成状況説明	高齢者及び地域住民の誰もが行きやすく、安心安全に埋葬・収蔵されるよう墓地通路及び手すり等を整備するための、「粟国村墓地周辺環境整備基本計画」の策定が完了し、目標を達成した。					
成果目標(指標)及び進捗状況	R4成果目標(指標)		基準値(年度)	R4年度		目標値(R7年度)
	目標	()	(基本計画完了)			()
	実績		基本計画完了			
	【参考指標】墓利用者へのアンケートにて「粟国島らしい景観で安全で利用しやすい環境整備がなされた」の回答が80%以上	目標	()			(80%以上)
進捗状況説明	高齢者及び地域住民の誰もが行きやすく、安心安全に埋葬・収蔵されるよう墓地通路及び手すり等を整備するための、「粟国村墓地周辺環境整備基本計画」の策定が完了し、目標を達成した。					

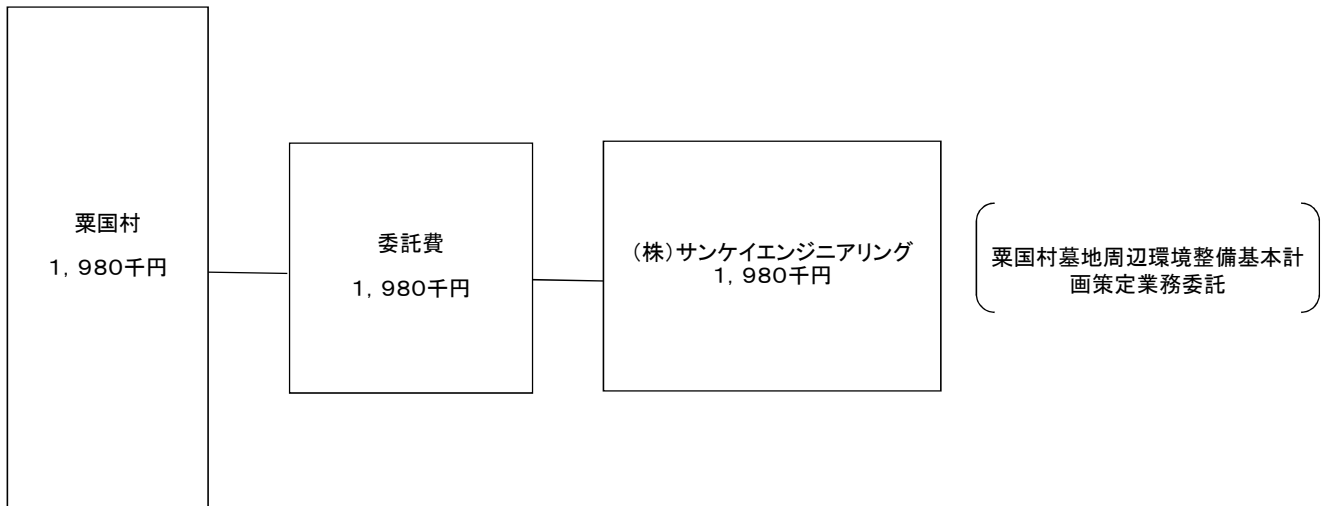
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	住民への墓地環境整備に関するアンケート及び住民説明会を実施し、住民の意向を踏まえつつ「栗国村墓地周辺環境整備基本計画」の策定を行ったが、住民説明会後も住民から問い合わせ等があった。	墓地環境整備については利用者である住民の意向集約が必要不可欠であり、慎重に進めていく必要があるため、再度、住民へのアンケートや説明会等を検討する必要がある。

今後の取り組み方針

次年度の基本設計・実施設計について住民の意向反映させた墓地環境基本計画をもとに、伝統的な墓地を次世代に継承するため栗国島らしい景観の形成と環境保全を図った基本設計・実施設計を行っていく予定である。
また、供用開始後に墓地利用者に対し、「栗国島らしい景観で安全で利用しやすい環境整備がなされた」かのアンケート調査を実施し、今後の整備事業の方向性について検証していく。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額		交付対象外経費
		市町村負担金		
1,980	1,980	1,584	396	0



資金の流 点検 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託事業者は一般競争入札で選定しており、妥当であったと考えている。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○予算規模については、減額対応し、執行率は100%であった。
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	○費目、使途については精算段階で検査を実施しており、目的に即し、必要なものであったと判断した。
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名		粟国村					
令和4年度沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	3-④	定住促進住宅整備事業			新・沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第4章-2-(8)-イ	
担当部課名	経済課	事業実施 (予定)年度	平成25年～令和5年 年度		沖縄振興基本方針 該当箇所	安全・安心な生活を支えるインフラの整備	
事業内容	人口減少抑制に向けた定住促進対策として、U・Iターン者の移住者等を受け入れる住宅の整備を行う。						
効果発現年度	■当年度 ■後年度(R6年度)						
実施方法	□直接実施 ■委託 □補助 □負担 □その他()						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+ 「市町村負担」 ベース)	予算の状況	H25年度	H26年度	H26年度(繰越)	R4年度		
		(a) 当初予算額	20,180	70,451	-	10,131	
	(b) 予算現額	6,489	103,000	-	5,352		
	(c) 増減額(b-a)	▲13,691	▲13,691	-	▲4,779		
	(d) 繰越額	0	-	102,254	0		
	A. 計(b+d)	6,489	6,489	102,254	5,352		
	B. 執行済額	6,489	0	99,669	5,352		
	うち交付金充当額		0	79,735	4,281		
	次年度繰越額	5,191	1,023	0	0		
	執行率(%) (B/A)	100.0%	0.0%	97.5%	100.0%		
予算の状況の説明	当初の計画どおり執行したところ、当初予算と予算減額で入札残による不用(4,779千円)が生じたが、予算減額対応し、執行率が100%であった。						
活動目標 (指標) 及び達成状況	R4活動目標(指標)		達成状況				
			H25年度	H26年度	R4年度		
	建築工事に向けた実施設計の完了	目標	(実施設計完了)	()	(実施設計完了)		
		実績	実施設計完了		実施設計完了		
	工事の実施	目標	()	(工事の実施)	()		
実績			工事の実施				
達成状況説明	人口減少抑制に向けた定住促進対策として、U・Iターン者の移住者等を受け入れる住宅の整備するため、粟国村第2定住促進字委託の基本設計及び実施設計が完了し、目標を達成した。						
成果目標 (指標) 及び進捗状況	R4成果目標(指標)		基準値 (年度)	H25年度	H26年度	R4年度	目標値 (R6年度)
	実施設計の完了	目標	()	(実施設計完了)	()	(実施設計完了)	()
		実績		実施設計完了		実施設計完了	
	工事の実施	目標	()	()	(工事の実施)	()	()
		実績			工事の実施		
	【参考指標】 住宅の入居可能世帯数(6世帯)	目標	()	()	()	()	(6世帯)
実績							

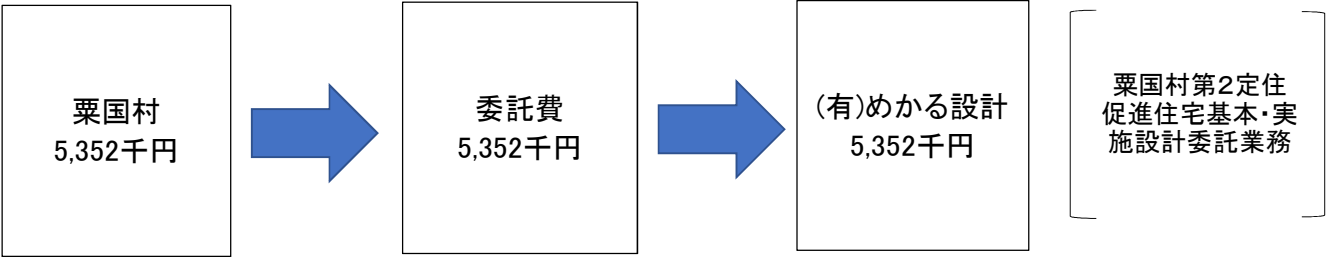
進 捗 状 況 説 明	(粟国島芸能演舞者について) 粟国島芸能(むんじゆる節、マースヤー、エイサー)の演舞者は35人目標に対し、47人であり目標を達成した。 (イベント来場観光客数について) イベントに来場した観光客数は94人目標に対し、36人となり目標を達成出来なかった。 (ブース設置について) 新型コロナの影響により規模縮小となり行政ブース撤去となった為、粟国村は参加不可となり、実績はなし。
----------------------------	---

取 組 の 検 証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	効率的な設計完了を行う為、利用者等のニーズを把握する必要がある。	ニーズ調査あたっては現定住促進住宅への入居者に対し部屋機能等についてのアンケート調査を行う事により、把握が可能となり設計業務がスムーズに行えたと考える。 次年度の工事については不測の事態も念頭に入れ、早めの着手を行うなど年度内完了に向けた取り組みを強化する必要がある。

今 後 の 取 組 み 方 針
建設工事を円滑に完了させるため、これから訪れる台風等の不測の事態を見据えた余裕を持った工程管理を行い、また、工事業者の宿泊先不足が発生した場合は公共施設で宿泊対応できるよう調整するなど、年度内完了に向けた取り組みを行っていく予定である。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額		交付対象外経費
		市町村負担金		
5,352	5,352	4,281	1,071	0



資 金 の 流 れ 検 査 費 目	評価	点 検 項 目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託業者の選定は一般競争入札により実施しており、妥当であったと考えている。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○予算規模については不用額は4,779千円だったが、予算減額対応し、執行率100%のため適正な規模であったと考えている。
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	○費目・用途について事業目的達成の観点から必要なものなのか等については額の確定時において検査・確認してお

○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	り、適正であった。
---	--------------------------------	-----------

市町村名 粟国村

令和4年度沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】

事業番号・事業名	4-①	和牛改良支援事業	新・沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第4章-3-(7)-ア
担当部課名	経済課	事業実施 (予定)年度	平成25年～令和13年 年度	おきなわブランドの確立と生産 供給体制の強化
			沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-1-6

事業内容 本村畜産業支援のため、付加価値の高い子牛の生産ができるよう県内外から母牛となる素牛としての優良雌子牛の導入を支援して畜産業の振興を図る。

効果発現年度 ■当年度 ■後年度(6年度)

実施方法 直接実施 委託 補助 負担 その他()

		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	R4年度
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+ 「市町村負担」 ベース)	予算の状況					
	(a) 当初予算額	6,000	3,000	4,500	4,000	5,000
	(b) 予算現額	6,000	3,000	4,500	4,000	2,500
	(c) 増減額(b-a)	0	0	0	0	▲2,500
	(d) 繰越額	0	0	0	0	0
	A. 計(b+d)	6,000	3,000	4,500	4,000	2,500
	B. 執行済額	6,000	3,000	2,400	3,882	2,364
	うち交付金充当額	4,800	2,400	1,920	3,105	945
	次年度繰越額	0	0	0	0	0
	執行率(%) (B/A)	100.0%	100.0%	53.3%	97.1%	94.6%
予算の状況の説明	当初10頭(セリ購入(税抜き)1,000千円*10頭)の導入を予定していたが、セリ価格の下落により5,000千円減額変更したが、最終執行は、4頭の導入にとなり執行率は47%となった。					

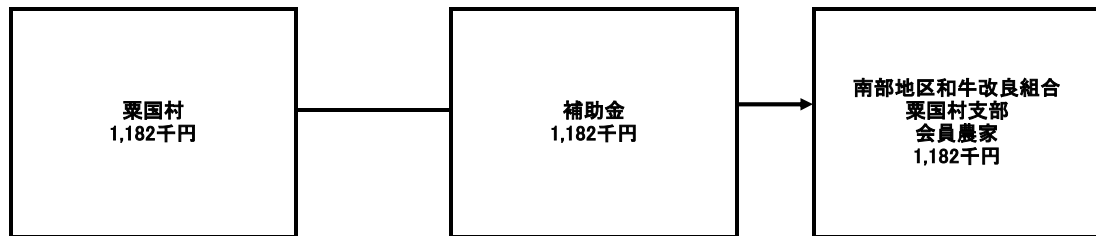
活動目標(指標)及び達成状況	R4活動目標(指標)	達成状況			
		H26年度	H27年度	H28年度	R4年度
	優良雌子牛導入	目標 (20頭)	(15頭)	(10頭)	(10頭)
	実績	20頭	8頭	10頭	4頭
達成状況説明	物価高騰による飼料代等高騰の影響により、飼育にコストがかかることから導入が進まず、当初計画どおりに導入することが出来なかった。				

成果目標(指標)及び進捗状況	R4成果目標(指標)	基準値(年度)	H27年度	H28年度	R4年度	目標値(R6年度)	
	優良雌子牛導入	目標	()	(15頭)	(10頭)	(10頭)	()
		実績		15頭	10頭	4頭	
	【参考指標】 導入した優良母牛から生まれた子牛とそうでない子牛との価格差の割合	目標	()	()	()	()	(104.4%)
		実績					
進捗状況説明	物価高騰による飼料代等高騰の影響により、飼育にコストがかかることから導入が進まず、当初計画どおりに導入することが出来なかった。						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	物価高騰による飼料代等高騰の影響により、雌牛購入による生産コストの増加が農家の方々の懸念材料となり、雌牛の積極的な導入が進まなかったと考えられる。	飼料代等の物価高騰に対し、県や国の補助事業やJA等を活用し積極的に支援を強化していく必要がある。
今後の取り組み方針		
現在の県・国の補助だけでは支援不足である為、JAと連携し県・国に対して補助金増加等の支援申請に向け、引き続き調整していく予定である。また、JAに対し積極的なコーディネーター等の参加を依頼し、導入数の増加に向けての支援強化を検討していく。		

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金		交付対象外経費
		充当額	市町村負担金	
2,364	1,182	945	237	1,182



【和牛改良支援事業補助金】

資金の 用途の 流れ、 費目 ・ 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○村の補助金関係の要綱に伴い選定されており、妥当である。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○予算規模については、セリ市場価格を参考に積算。
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	○受益者は、導入経費の2分の1を負担しているため、妥当。
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○費目、用途については事業目的達成の観点から額の確定時において支出等に関する書類により確認、適正であった。